



青少協たより

平素は保々地区青少年育成推進協議会（青少協）の活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。おかげさまで平成28年度の事業も無事終えることができました。

本年度も平成25年度に始めた「シーバルク」という事業を継続して行いました。これは、青少年や子供たちに地域の行事に参加してもらえるようにと企画しているもので、地域の絆を深める機会となり、将来の地域づくりにつながることを願って行っています。

この「青少協たより」では、その「シーバルク」を含めた今年度の青少協の活動を紹介させていただきます。地域の皆様方からも何かお気づきの点があれば、ぜひ、各地区の青少協地区補導員を通してご教示いただけますよう、お願い申し上げます。

保々地区青少年育成推進協議会会長 三曾田 明

【青少協の活動】

「家庭を明るくする」標語 入選作品発表!!

子供たちに、「家族の絆(きづな)」の大切さに気づいてもらうことを目的として、昨年10月に小中学生を対象に「家庭を明るくする」標語を募集しました。

ここに、その結果を発表いたします。なお、優秀作品は、青少協が行う広報活動に使用させていただきます。

★ 最優秀作品

今日のこと 笑顔で話そう 食卓で 国保 東馬 (中2)

☆ 優秀作品

家族どうし つながる言葉は ありがとう 大場 彩乃 (小5)
朝からね ニコニコすると 家族も元気 水谷 小夏 (小5)
どんな日も 家族がいるから 安心できる 山口 若那 (中1)
「ありがとう」「ごめんなさい」言ってみようよ家族にも 田中 安珠 (中1)
「ありがとう」家族の中にも礼儀あり 斎藤 妃華 (中2)



☆小学校地区懇談会 (6月27日~7月1日)

保々小学校PTAが主催している地区懇談会に青少協の委員(地区補導員)が参加しました。地区のみなさんに青少協委員の顔を知ってもらえることができ、みなさんと一緒に子供のことを考える良い機会とさせていただきました。

☆補導員研修会 7月15日(金)

「青少年の非行の現状と補導活動について」

講師 青少年育成指導室 伊藤 庸祐

市内の少年非行の現状について話していただき、補導活動についてはその意義や、「自然体で声をかける」、「対等の立場で声をかける」といった実際の補導で役立つアドバイスをいただきました。



☆夏休み夜間パトロール (7月～8月)

7月25日～8月26日の13日、述べ86人で保々地区の夜間パトロールを行いました。
今回のパトロールでは問題は報告されませんでした。参加して頂いた皆様に感謝いたします。

☆夏休み ラジオ体操のご褒美に啓発物配布 (7月、8月)

「あいさつ・声かけ標語」作品(昨年度の優秀作品)を印刷したシールを貼った駄菓子を、子供会やPTAの地区委員にお願いして配っていただきました。これは、子供たちの心身の健康を増進するための活動の一環として、また募集した標語の有効活用を目的としています。

☆夜間パトロール (9月～11月)

以前の年末年始のパトロールに代わり、青少協のパトロール部で9月～11月まで4回パトロールを行いました。パトロールは20:00～と21:00～の時間帯に回りました。特に異常は無かったのですが抑止力のためにも今後も続けてパトロールを行う予定です。

☆教育講演会 10月15日(土)

「子育ての大切なポイント ～よりよい親子関係を築くために～」

講師 カウンセリングオフィス うらら代表 富田 美佐緒

カウンセラーの経験を元にわかりやすく講演していただきました。その中で特に印象に残ったのは、親は意外に子供の言うことを聞いていないということ。

例えば「学校に行きたくない」と子供が言えば、頭ごなしに「行きなさい」と命令したり、「行かなかったら大変なことになる」と脅したり、説教したり…。まずは子供に共感し、「〇〇だから行きたくないんだね」など、子供が「親に受け止めてもらえる」と安心できるように接することが大事だと教えていただきました。



☆文化祭 11月6日(日)

《 駄菓子販売 》

今年も駄菓子は好評で、開始を待ち望んでいた子供たちがたくさんやって来て大忙しでした。駄菓子を選ぶ顔はみんな真剣でした。自分たちの持っているおこづかいの中で何が買えるかワクワク・ドキドキですね。

《 シーバルク 》

毎年子供たちに好評のシーバルク(空気の彫刻)を今年度も設営しました。毎年中学生ボランティアを募集し、中学生と共に製作から当日の運営をしており、今年は10名の参加となりました。大人に混ざり一生懸命作業する姿に私たち青少協のメンバーも刺激を受け、運営も無事に終える事ができました。この場を借りてお礼申し上げます。

当日は風が強かった事もあり、予定よりも少し早く終わってしまいましたが大勢の子供達に楽しんでいただきました。これからも青少協ではシーバルクの設営を続けて行きたいと考えております。また、来年度も中学生ボランティアを募集したいと思っておりますので、参加できるお子様にお声かけいただけたらと思います。

